

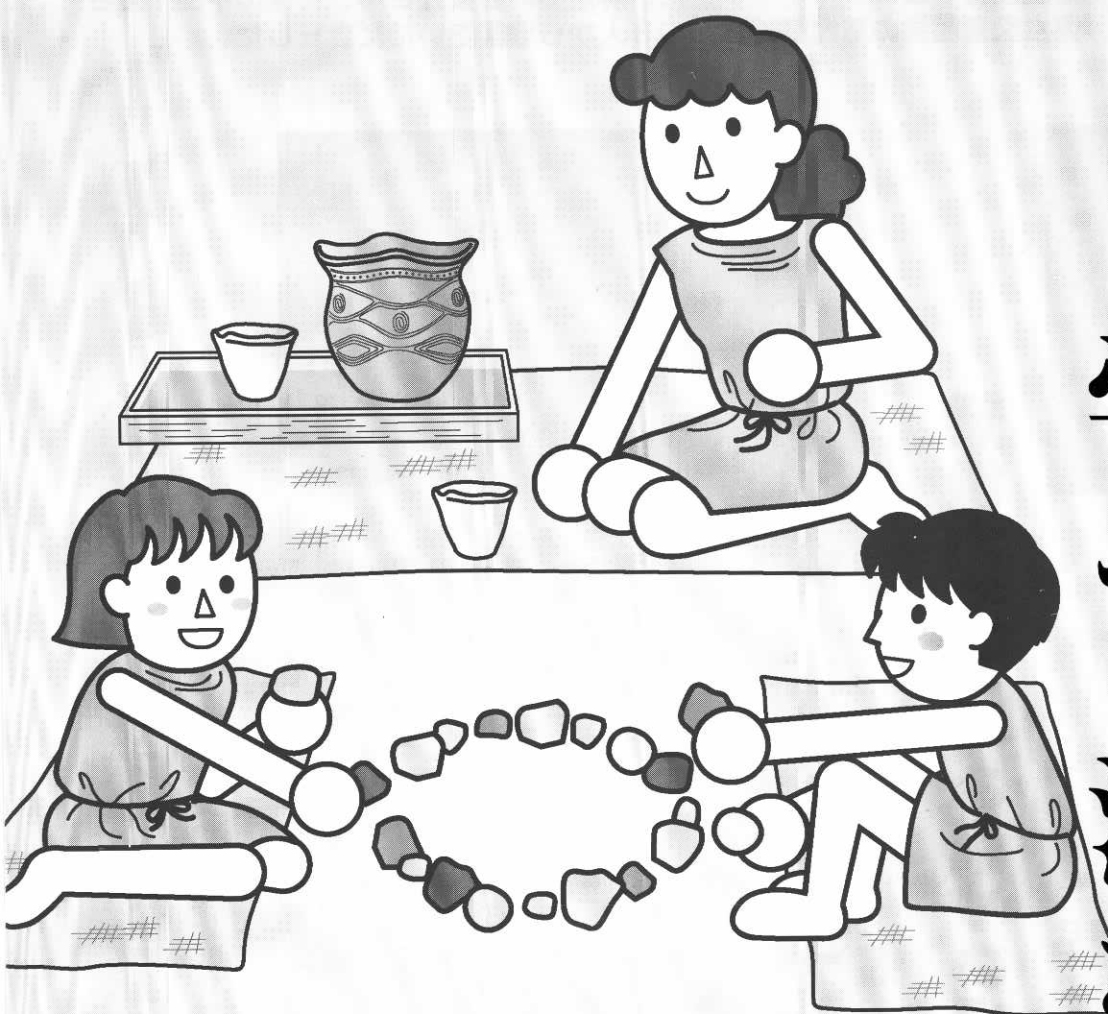
広報



たかのす

TAKANOSU

平成11年
し 師 走



遺跡で遊ぶ
学ぶ・活かす



'99 12/1

第4回 鷹巣町縄文シンポジウム



伊勢堂岱遺跡
ISEDOUTAI Stone Circle

11月3日、午前中の伊勢堂岱遺跡平成11年度現地報告会のあと、午後から第4回鷹巣町縄文シンポジウム「遺跡に学ぶ・遊ぶ・活かす」が、たかのす風土館で開催されました。シンポジウムは平成9年から始まり、今回は「開かれた遺跡」を目指し、住民が縄文や伊勢堂岱のことを学び、親しみを持って利活用していくためにはどうするべきかについて考えようと、文化庁の岡村道雄主任文化財調査官をコーディネーターに、俳優の荻谷俊介さん、作家の中山千夏さん、県立図書館長の富樫泰時さんの3人から提言をいただきました。



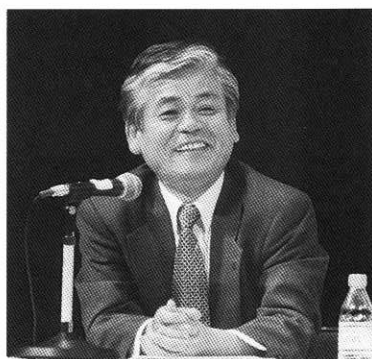
想像力豊かにお祭りの場に

作家
中山千夏氏

私は、国会にいてやめる頃に、日本で一番古い書物に何が書いてあるんだらうと、興味を持ちまして、それから古事記がおもしろく、はまってしまいました。伊勢堂岱遺跡は初めて見ましたが、遺跡が広いのにびっくりしました。これは疑問ですが、そのわりに土器が少ないと感じました。お祭りを想像してしまうので、これからお祭りとの関係で出てくるのかなと思います。遺跡は、売り出すということにあまりまどわれないで、きちんと研究を進めていって、片方で町民が遊んじやう、あの場所遊ぶことを考えた方が良いと思います。踊りをつくり、みんなで想像力を広げて、きれいだねと言われるような衣裳とか、歌の作詞、作曲をしていったら楽しいお祭りの場になると思います。

第2部 パネルディスカッション

テーマ 「遺跡に学ぶ・遊ぶ・活かす」



年間で1000日程度、全国の遺跡を見て歩く仕事の中で、日本で一番大きな弥生の村が見つかった鳥取県の妻木晩田（むきばんだ）遺跡など、話題の遺跡についてスライドで紹介がありました。伊勢堂岱遺跡については「遺跡を見せてもらったが、来るたびに何かが見えてくる。あの山にはたくさんさんの歴史が埋もれているし、みんなが集まって祭りをした所が環状列石で、聖なる場所には水場とか火を焚いてとかの情景が見えるような気がする。」と語り、また「現在は物に対する祈りとか再生を願うという気持ちがなくなってきたが、縄文の遠い昔には今と違った生き方があった。それと比べながら、これからの生き方をみんなで考えるいい場所になるだろう。野外コンサートをしたり遊びの場所にして、新しい町づくりのために、あの空間をしつかり生かしてほしいと思う。」と講演をしめくりました。

第1部 基調講演「全国、話題の遺跡から」

文化庁主任文化財調査官 岡村 道雄氏

掘れば掘るほど価値が出る

県立図書館長

とがしやまとき
富樫泰時氏

今日、はじめて話しますが、高校まで船乗りになりたいと思っていました。それが父の病気であきらめざるをえなくて、それじゃ好きなことをやろうと思い、ちょうど地元に払田の柵があり、小さい時から掘っていましたので、高校で郷土史クラブをつくりました。その後就職しましたが、どうしても考古学をやりたいくて、1年間働いたお金で大学に入り、この道に進みました。

伊勢堂岱遺跡は、北側に環状列石、東側に環状配石遺構、東南に縄文時代の溝が発見されるなど、毎年新しい発見があり、「これはただものではない」と思っています。

これからの調査では、遺構の内と外での土の違いを調べたり、建物復元の時に床があったとか、なかったとか、はっきり言えるように、難しいですが調べてほしいと思います。

伊勢堂岱遺跡は掘れば掘るほど価値が出てくるし、ワーキンググループの活動自体が遺跡を売り出すことになっていると思います。

発掘が進むと「伊勢堂岱物語」

俳優

かりやしけん
刈谷俊介氏

高校のとき学校に行くのがいやで、さぼる理由に発掘現場に行ったのが、考古学との出会いでした。

まず、インドネシアのコモド島を旅行した時に撮った、石囲い墓を紹介します。

集落の近くに広場と墓域と捨て場があつて、石を並べてお墓をつくっていますが、直径が2mくらいでいわばストーンサークルなんですね。中に白い花じゃなく必ず赤い花を入れるんです。それから新しいお墓には白いサンゴを敷いて赤サンゴをばらまきます。

赤を使うというのは、縄文時代、弥生時代を通じて邪気を払う、悪霊を払うと言われていますが、「おそらくあの世に行ってもあなたは生きていますよ、あなたには血が流れていますよ」という、生命力を表し、生命力が強ければ病気にかからない、だから血の色が邪気を払うという考え方になっていくのではないかと思っています。

伊勢堂岱遺跡については、発掘が進むと伊勢堂岱物語ができて、映画がつくれるのではないかと思います。また、あそこは神社で、元のままの神社が地表に現われたと考えます。まず地元の人々が埋もれているものを、正しく掘おこして復元して見せてほしいと思います。それが昔の人に対する福祉だと思っています。名前が先行する遺跡が多いが、ここでは縄文の祈りを住民がどう現代に重ねているか、全国に発信してほしいと思います。



住民のアイディアが遺跡を活かす

文化庁主任文化財調査官

岡村道雄氏

最後に、コーディネーターとして「伊勢堂岱遺跡は興味がつきないし、いろいろなことを発信してくれる。これからワーキンググループを中心にしたい、この地域の人たちのアイディアが遺跡を売り出す秘訣だと思う。まず、地元の人が伊勢堂岱遺跡を自慢して、自信を持ってほかに発信してほしいし、そのためにはいろんな仕掛け（アイディア）を楽しく考えてほしい。」とまとめ、パネルディスカッションを閉じました。



財団法人鷹巣町体育協会 創立40周年記念式典・講演会 21世紀に向け新たな飛躍を誓う



記念講演する松平康隆さん

財団法人鷹巣町体育協会（笹淵文也会長）の40周年記念式典と記念講演会が、11月13日にファルコンで行われ、関係者など約400名が参加して、これからの更なる飛躍を誓い合いました。

財団法人鷹巣町体育協会は、昭和36年に鷹巣町が秋田国体のバレー会場となったことを契機に組織化され、昭和53年には県内初の財団法人となり、現在の加盟団体は22団体となっています。

式典では、はじめに笹淵会長が「協会の活動は、競技力強化一辺倒と見られがちだが、少子高齢化にともない、学校スポーツの社会化に対応したスポーツ少年団の育成や、高齢者の健康維持のためのスポーツにも力を注いでいる。21世紀に向けて、試行錯誤をしながら、協会をより一層

活性化させるため、努力していきたい」と述べました。

このあと、地域スポーツ功労者として4個人・1団体、組織の発展功労者として14個人、基金造成協力者として2個人・1団体、過去10年の国体出場者37個人を表彰しました。

引き続き、財団法人日本バレーボール協会最高顧問の松平康隆氏が「スポーツと人生」と題して講演しました。この中で松平氏は、男子バレーボールの監督としてオリンピックで金メダルに輝いた体験や、様々な有名人との交友などをユーモアを交えながら披露し、「学校教育で感動の覚えのないようなスポーツはやらない方がいい。涙の流れるような練習や試合をいくらかやったが、その人の人生を決める」とスポーツのすばらしさを語りました。



功労者などを表彰した記念式典

町長日誌

11/15

1日（月）高鷹大学『学園祭』に出席。

1日（月）ごみフッキンググループ地区別全体会に出席、「モデル地区として、いろんな工夫をすること、きれいに効率よくやれることを示してくれたことに感謝している。地域のことに関しては、住民が一番いい知恵を持っている。この成果を全町に広めたい」と述べた。

2日（火）介護保険認定審査会全体会議に出席。

3日（水）鷹巣町縄文シンポジウムに出席。

4日（木）鷹巣町老人クラブが全国表彰を受け、報告に訪れた。

4日（木）ごみフッキンググループ地区別全体会に出席。

9日（火）サテライト4号建設工事安全祈願祭に出席。

13日（土）鷹巣町体育協会創立40周年記念式典に出席。

14日（日）在鷹青森県人会タンポ会に出席。

15日（月）鷹巣町社会福祉大会・鷹巣町老人福祉大会に出席、「本人の生活が保障されるような市町村でなければならぬが、日本全体の現状は悲惨な状況にある。人生の後半を支えることが市町村の仕事として最も重要な一つだと考えている。そのための大会にしたい」と述べた。

15日（月）表千家同門会秋田県支部が第14回チャリティー茶会の収益金を寄付に訪れた。

15日（月）鷹巣町商工会地域振興懇話会に出席、「企業活動を所管する通産省は近く、新規創業支援策をまとめる予定であり、大型補正予算となる。新しい産業を起こすため一致して頑張れるようにしたい」と述べた。

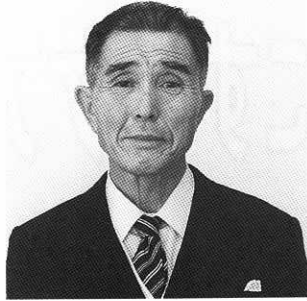
受章おめでとうございます

秋の町から2氏が晴れの受章

「文化の日」の11月3日付けで、平成11年秋の叙勲受章者が発表され、鷹巣町からは2氏が受章の栄誉に輝きました。消防功勞で勲六等単光旭日章に小塚信一氏、警察功勞で勲六等瑞宝章に畠山鶴治氏が受章されました。

ここに、それぞれの分野での功績をたたえ、ご紹介します。

勲六等単光旭日章



小塚 信一 氏
(舟見町・75歳)

第1分団副分団長を経て、昭和49年から分団長を5年、昭和55年から副団長を3期努められました。

消防団員として、数多くの災害現場に出動しましたが、印象に残っているのは、昭和22年の米代川の大洪水と昭和25年の鷹巣の大火と語り、米代川の大洪水では、堤防に土嚢を積んだが懸命の努力も及ばず堤防は決壊し、川沿いの舟見町一帯は濁流が押し寄せ、床上浸水の住宅が続出

鷹巣の大火は、強風の中、材木町から出火し、消防団員は必死に消火活動や住民の避難誘導にあたったが、燃え狂う炎は瞬く間に町の中心部の建物761棟を焼失。この時、死傷者がでなかったのは、小塚さんら消防団員の適切な判断のためと高く評価されました。

小塚氏は、昭和13年に町立尋常高等小学校高等科を卒業し、家事の農業に従事しながら、昭和17年から警防団や消防団の団員として、町民の生命、財産を守るため、地域防災の第一線を担い、昭和61年に退団されました。

この間、昭和37年から班長、以来

また、分団長として郡の規律訓練

大会に出場し、成績はあまりよくありませんでしたが、私としては満足だったと振り返りました。

小塚氏は受章の喜びを「ただ平凡に長く努めただけの消防団員。このような身に余る勲章をいただくとは夢にも思わず、ただただ驚きと感謝でいっぱいです。このような章をいただけたのも、先輩の指導と団員の協力のおかげです。今後は、勲章に恥じないように余生を過ごし、できる限り地域に貢献していきたい」と語りました。

勲六等瑞宝章



畠山 鶴治 氏
(西陣場岱・75歳)

畠山氏は、七日市高等小学校を卒業後、東京に就職されましたが、戦争で軍隊に召集。

昭和20年に復員し、採用されて昭和20年10月に秋田の警察学校に入学。6カ月の研修を経て、昭和21年4月に大館署に巡査として配属されました。

昭和23年から昭和27年まで大館市花岡町警察署に勤務。暴力団や旧植民地出身外国人の活動が活発で、食糧難ということもあって治安が乱れており、いつも身の危険を感じていたとのこと。当時は占領下で、アメリカの連邦警察と州警察にならって、日本の警察組織も国家警察と自治体警察があり、畠山氏は、自治体警察に所属していました。

その後、男鹿署北浦派出所、花岡署大館署に勤務され、郷里の鷹巣署を最後に警部補で昭和57年3月に退職。

36年6ヶ月の警察人生のほとんどが捜査畑で、主に資料分析やとりまとめを担当されました。

捜査では、強盗殺人、連続放火事件などの凶悪犯罪にも携わったが、手がけた仕事の中で印象に残っているのは、国政選挙での選挙違反。土建業者を逮捕した後、捜査で芋づる式に関係者が逮捕され、留置所が満杯になってしまった。とにかく仕事が忙しく、事件中に母親の不幸があったが、葬式にしか顔を出せなかったと振り返りました。

畠山氏は受章の喜びを「授章式では、みんなのおかげでもらえたんだと思うと、涙が出ました。これといった手柄を立てることもなかったが、とにかくまじめに仕事をしてきたことが、受章につながったのではないか。家内の内助にも助けられました」と語りました。

『個人の尊厳を大切にするケア』を体験

今回で5回目となる「平成11年度鷹巣町海外視察研修事業」が、9月14日から26日までの13日間の日程で行われ、デンマークを視察しました。視察研修には、岩川町長を団長に、一般町民、町職員合わせて16名が参加しました。参加したみなさんは、それぞれの立場から先進福祉について研修してきましたので、その研修報告とみなさんの感想を紹介します。



オーフス市高齢者福祉施策の説明をうける一行

このたびの視察研修では、デンマーク福祉施策の基本である、個人の尊厳を大切にす

コペンハーゲン市

《デンマーク社会省》

社会省は、日本の厚生省と同様の機関であり、主に社会福祉の事務局、通達案の作成、自治体の福祉の分析を行っている。

デンマークの人口は約520万人、14県・275市町村からなる小国家であり、最も地方分権の進んだ先進福祉国家である。

デンマークでは、所得税率が50%であり、国20%・県10%・市町村20%に分配される。消費税は全商品一律で25%であり、デンマークの福祉制度はこれらの税金ですべてまかなわれている。

また、子どもは18〜20歳になると親から独立し、法律でも18歳未満の子どもの扶養義務は親にあるが、子どもが親を扶養する義務はない。18歳以上の女性の社会進出率は76%であり、保育所などの整備が女性の就労を可能にしている。

1980年高齢者委員会が、①自己決定権②自己資源（残存機能）の活用③できるだけ長く在宅生活をと

いう3つの政策を掲げ、ホームヘルパーの育成に努めた。

また、1996年からは、生活における問題が大きくなる前に訪問するため

オーフス市

《オーフス市高齢者福祉政策》

オーフス市は、人口28万人で、ローカルセンターが36ヶ所ある。行政は、経済課・サービス課・インフォメーションテクノロジー・建物管理・人事課の5つのセクションに分かれており、サービス課の中に福祉ケア部門がある。

市の目標は、大きく分けて次の3つが挙げられる。①利用者のニーズ・能力のサービスを評価し、その際、自己決定権を考慮する。②利用者が、能力に応じて自分の生活に責任をもてるようにする。③障害者が優先して、福祉を活用し、多種多様なサービスにより、利用者がすばらしい人生設計が出来るようにする。

ローカルセンターでは、在宅ケアを行う際、利用者が安心感を得ることができるよう、個別ケアの実施・ニーズの評価を行い、個別ケアと家

事務の関連性に心がけている。また、スタッフの介護技術は同レベルで統一された個別ケアを提供している。



理学療法士による介護技術指導のようす

《エグモント・ホイスコーレン》

エグモント・ホイスコーレンは、1950年に身体障害者施設として創立された。1960年から1970年にかけて、ノーマライゼーションの理念から、身体障害者と健常者が共に学ぶフリースクールが増え、エグモント・ホイスコーレンも1970年、障害者施設から国民学校（学校法人）になった。

生徒数は、100名中50名の生徒が身体に何らかの障害がある。重度身体障害者（2、3名のヘルパーが必要）が、12、13名である。

日本人学生も数名学んでいる。

学校は、寄宿制で、資格なし、受験なし、修学期間原則1年の成人のためのフリースクールで、生徒が討論を通じて学ぶ、自己啓蒙・啓発を重視している。

《理学療法士による介助技術指導》

普段何気なくしている動きでも、どの筋肉を使い体を動かしているのかを考えることの重要性について講義と実技を通して学ぶことができた。

また、体を酷使して起きる障害である労働災害、身体の一般的原則、持ち上げ作業の技術についても学ぶことができた。

その他、ビニールを用いて介助者が一人で体位交換する方法や、どんな動作も習慣化するまで訓練すること、掛け声をかけて実行することなど、介助技術全般について学んだ。

《プライエム歴史館》

プライエム歴史館は、1813年に建てられた建物で築200年。

現在は市が買い取り、プライエム歴史館として残っているが、当初は貧困の病院、貧困の家、1890年にはプライベートの家として、時代の流れと共に利用されてきた。

建物の中は4つの部屋に分かれており、最高で25人住んでいた。そこに住んでいる人たちはお互い助け合うことを基本として自分で出来る事は自分でやって暮らしていたそうだ。

《バイレビユー ローカルセンター》

この施設は、痴呆性老人グループホームで、在宅で生活できない重度痴呆性老人が8名入所している。

ここでのケアの特徴は、個人史を



アクティビティセンター・プライベートルームのようす

知った上でその人らしい生活を支えるためのケアに結びつけることであり、入所者は職員と共に食事をとり、暖かい家庭的な雰囲気とゆとりある生活環境の中で、一人の人間として尊重され生活している。

音楽・動物・草花・光・水など、見たり聞いたり触ったりすることで、良い影響を与えることを期待しケアの中に取り入れ、残存能力を引き出すことを大切にしている。

施設内は整理整頓がされ、職員の話し声や動きのざわざわした雑音はなく、入所者の生活している中に職員姿が見えるといったとても好感がもてる雰囲気だった。

《カリタス・プライエム》

この施設は、1975年設立されオーフス市が運営しており、現在、

一般棟62名・痴呆棟48名の計110名が入居している。痴呆性高齢者の情報センターとしての役割を担っており、オーフス市にある36のローカルセンターに出向き問題解決にあたる相談業務を行っている。ここでは、個別ケアを徹底している。個別ケアとは、個人のニーズを中心にケア体制をつくること、個人を熟知し、個人の立場になってケアを行うことであり、そのためには個人を本人以上に理解する必要がある。

オダー市

《アクティビティセンター》

アクティビティセンターは、知的障害者施設授産施設と同居施設の両方の特徴を持つ、設立9年目の施設である。以前は中央地区に身体障害者の施設がまとまっていたが、10、15年前に居住エリアに施設が建設された。

ここでは仕事をするることによってお金を得るということのみを教えるのではなく、仕事をするることによって、友人と出会い、友情を深めるという生活の質の向上もできるように支援している。

また、「空間のあり方」を重要視しており、部屋全体のインテリアはどうしたいのかを共に考え、生活の質を高めるため、職員は望み・要求をかなえるように支援している。

個人の尊厳を大切に

デンマーク福祉施策の すばらしさを実感

—参加者の声を紹介します—



11月22日、保健センターにおいて報告会が開かれ、約100人のみなさんが熱心に聞き入っていました

浅利 光顯 さん

私が研修で確認できたことは、介護の基本的な考え方である個人の尊厳を大切にすること。個別ケアや各施設の生活空間への配慮など施設整備とマンパワーの充実であった。また、福祉業務に携わる人材の育成や福祉サービスを受ける側の満足度調査や健康を促進した予防事業の実施、さらにサービス提供側の格差が生じないように意識改革を図るなど、福祉環境の整備に注力していることを実感した。研修の機会を得たことに感謝し、この町の福祉にどのように生かせるか考えたいと思う。

菊地 久美子 さん

日本の社会の現状とは違い、北欧の福祉の基本となっているのは、社会の弱者をみんなが、助けるという考え方である。日常生活に、不自由をしている人たちを生活能力のあるものが、支援する。そのため収入のある人は、収入のほぼ半分にあたる額を税金として、納めている。高額負担ではあるが老後保障されているため、特に問題にはされていない。日本でも実現させられることができれば、高齢化が進む中すべての市民が価値ある人生を送ることが、出来るのではないだろうか。

近藤 敏夫 さん

2度目の海外視察研修に参加させて頂き、関係各位に感謝いたします。研修にあたり、確認したいことがありました。それはデンマークも施設福祉から在宅福祉に転換していることでした。その答えはデンマークの福祉3原則 ①自己決定権、②自己資源の活用、③継続性でした。何より法律に施設という言葉を使わない徹底ぶりには驚きました。これまでも、そしてこれからも在宅ケア中心の町の福祉に関わっていききたいと思えます。

斎藤 智子 さん

この研修は、まさに在宅サービスの現場を体験するいい機会だったと思います。日本とデンマークの違いはいったい何なのか。日頃、ヘルパーとして働く私にとって興味津々でした。言葉が分からず、疎通が図れないという大きな壁があったものの、ヘルパーが行うことはほとんど変わらないように思えました。研修を通じ、実際の現場を目の当たりにして自分自身、反省すべき点が多くありました。今後、常に「個人を尊重する」という意味でも、利用者の理解に努め、思いやりの心を忘れず頑張っていきたいと思えます。

佐藤 純子 さん

デンマークでは、高額な税金を納め、のちに社会的保証がなされていました。その保証の内容は濃く多種多様なサービスがあり、いろいろな生活を与えることが出来ていました。それは人々にとって老いことになにも不安がないようにさえも感じました。

豊村 江利子 さん

ケアタウンでは、「個人史」を念頭に置いたケアに取り組んでいる。個人史とは、生まれてから現在に至るまでの人生の歩みである。その人を知ることにより、個別ケアができるというものである。今回のデンマーク研修ではスタッフがその人のどこをどのように手助けできればいいのか知っており、行き当たりばつたりのケアではないのである。一面を見学させていただいただけで、その人の生活リズムで流れているのを感じた。今後も、研修で学んだことを生かしていきたい。

中嶋 優子 さん

デンマークと日本の福祉の違いを見極め、鷹巣町の福祉現職デイサービスに生かせることを学ぶ目的で、参加させていただきました。違いとして政策などもあげられますが、利用者の方々の自立心が高く自己空間を家庭的（自分らしく）生活されていたのには、実際に見て驚きました。利用者へのかかわり方としては、デンマーク、日本とも根本的には同じだと思いました。利用者本位と謙遜の態度で臨むこと、自立と残存機能を生かせる促し、その人らしく楽しめる自由空間の提供が大切だということを再確認させられました。最後に、カリタスプライエムでのピエギット氏の説明の中で、痴呆性老人の方々に対していつも私の脳を貸し使っていただいている。そうすることで私の脳で考えることが出来る。痴呆性老人の方へのかかわりは奥深く、今後の課題として取り組んでいければと思います。

長崎 せつ子 さん

研修では、訪問看護とヘルパーに同行しました。どちらともゆつくりとした時間を取っておりコミュニケーションを大事にし、スタッフが毎日元気で、笑顔をたやすことなく接しており、利用者やその家族からも信頼されていると感じることができました。尊敬心を忘れず、利用者の立場に立ち、自立を促していける介護を目標にし、今まで以上に頑張りたいと思います。

成田 佳則 さん

個人の残存能力、自助能力の維持、自立を支援する介護がデンマークでは優先されており、高齢者に対してのケア、経済援助に関しては非常にレベルの高い福祉サービスが達成されており、所得税での50%、消費税での25%の租税は決して高いと判

断してはならないと思いました。福祉行政を自治体の権限で行う時代になった今、デンマークの制度を生かして、町民の色々なアイデアを出しながら福祉の町づくりを進めると共に、日本中に誇れる実践を行ってほしいものです。

成田 礼子 さん

デンマークには、ケアタウンたかのすの理念がありました。私が研修で確認できたことは、介護の基本的な考え方で、個人を尊重した、その人らしい生きがいのある生活を送れるよう「自立支援」を目指して援助にあたる大切さです。

施設内において、生き生きとした表情で生活しているお年寄りを忘れることはできません。ケアタウンたかのすにおいても、この笑顔を大切にしてゆきたいと思います。

西岡 明美 さん

社 会省表敬訪問に始まり、日本の学生も多数留学している福祉の学校やアクティビティセンター見学、理学療法士による介護技術指導、市高齢者福祉政策の説明など、補助器具センターの講義が終了するまでの毎日を、福祉の先進国を見聞できた充実感と敬意ですごしました。今、受講記録、いただいた資料を手に、日本の福祉サービスの先駆者である町長さんの政策理念をよく理解し学んでいきたいと思っています。福祉とは、たえず考える間に、世界最古の王国の現存する歴史的建築物をよく保存し、行き届いた国の政策による福祉施設と、そこに働く人達の真摯な姿を思い、広野を耕す人の健やかな生活態度を思う時、町内のライセンサー見学での稲作大区画低コスト農業にとり組む人達の姿を重ねて思います。人は五穀豊穡を画策し天に喜びの太鼓を打ち鳴らす町の、福祉の未来は人と人とが喜びでつながれるものなのだと。

堀田 智宏 さん

今回の研修で感じたことは、これからは利用者一人一人の事をもっと理解し、利用者の自己決定ならび残存能力等を生かしているケア、利用者を自立させていくケア、利用者にとって最適なケアを、常に考えてゆかなければいけないという事を痛感させられました。この事を念頭に、今後の業務に生かしていきたいと思っています。

盛岡 敬二 さん

福祉先進国デンマークでは「寝たきり老人はいない」と言われるが、病院・施設の豊富な看護介護力と在宅ケアの充実、更には依存心を捨て、自立・残存能力の活用を目標とし、老いても生活をエンジョイする意欲・努力など、国情・国民性の違いをみた。

桐越 聖子 さん

海外視察研修に参加し、デンマークの高齢者ケアの実態を自分の目で見て学ぶことができて非常に意義ある研修だった。デンマークは福祉の先進国といわれているが、福祉のみでなく福祉・医療・保健の全ての分野が統合され誰もが安心して暮らせる国になっているのだということ研修を通して学ぶことができた。福祉における保健婦の果たす役割とは何か、研修での学びを生かし、誰もが安心して暮らせる鷹巣町を目指し活動していきたい。

このたびの海外視察研修に参加された皆さんは、福祉先進国デンマークの現状を見聞され、また「個人の尊厳を大切にするケア」を体験し、大変感動されたようです。13日間の研修を終えられた皆さん、本当にご苦労さまでした。

はじめての全国大会で健闘

全国消防
操法大会
—— 婦人消防協力隊 ——

神奈川県横浜市中で行われた第14回全国婦人消防操法大会の軽可搬ポンプ操法の部に県を代表として出場し「敢闘賞」を受賞した鷹巣町婦人消防協力隊（中林洋子隊長）の皆さんが岩川町長を訪ね、受賞の報告をしました。

一番員を務めた布田副隊長は「みんなの協力で大会に出場することができたことに、感謝しています。はじめての全国大会で緊張しましたが、がんばってできました。二つ目の目標がなかなか落とせず苦勞しました。できれば、もう一回挑戦したい」と語りました。

訪問を受けた岩川町長は「苦勞さまでした。この体験を今後の活動に生かしてほしい」と述べました。



安心して暮らせる社会をめざして

—— 鷹巣町社会福祉大会
鷹巣町老人福祉大会 が開かれる ——

11月15日、鷹巣町社会福祉大会と老人福祉大会がたかのす風土館で開かれました。

式典では、はじめに岩川町長が「人生の終盤をどう迎えるか、本人の意志が大切にできるような町に。介護が必要になっても必要な介護が受けられるように、お互いに負担し支え合っていくのが介護保険。人生の後半を支えることが市町村の現在やるべき最大の仕事」とあいさつし、ダイヤモンド婚や金婚、福祉功労者の方々に表彰状の贈呈が行われました。

また式典に先立ち、鷹巣小学校教諭の戸沢真弓さんと、身体障害者協会青年部の伊藤衛さん、ケアタウン看護部長の成田康子さんによる体験発表が行われ、参加者は熱心に聞き入っていました。

前教育長佐藤秀男氏が逝去

鷹巣町教育委員会前教育長の佐藤秀男氏が11月1日午後7時55分病氣のため、入院先の北秋中央病院で逝去されました。享年74歳でした。

故佐藤氏は、昭和18年大館中、同20年秋田師範学校卒業後、旧沢口村立国民学校の訓導となり、浦田小、東小、森吉中、田代中、鷹巣中の各校長を歴任され、59年に退職。平成4年に鷹巣町教育委員長、翌5年に教育長となり、8年9月に任期満了により退任されました。

この間、教職38年8ヵ月、教育長3年7ヵ月にわたり、学校経営や教育行政に携わり、教育の充実発展に多大な貢献をされ、昨年の春の叙勲で、教育功勞として勲五等双光旭日章を受章されています。

ここに謹んで、町民の皆さまとともに哀悼の意を表したいと思います。



Brushing!



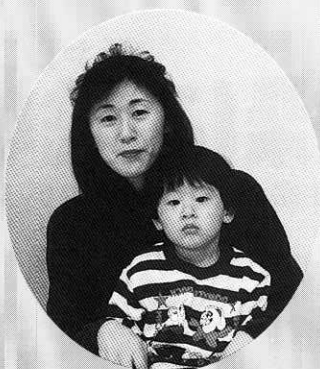
虫歯のない子

健康はよい歯から



これから
歯を大切にネ

● ● ● 11月4日 の3歳児健診から ● ● ●



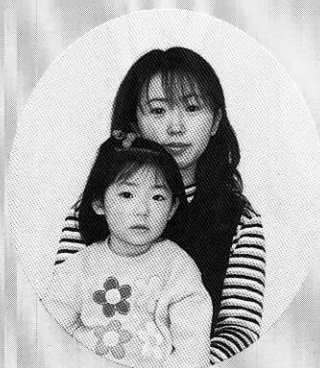
旭 町
こんどう かずほちゃん



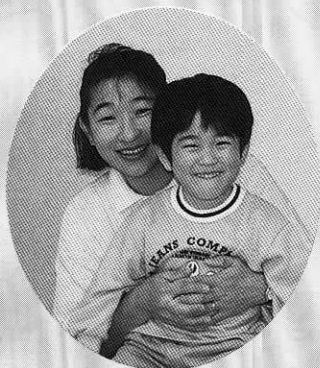
旭 町
こんどう せんりちゃん



伊勢町
いわさわ しゅんちゃん



新屋敷町
なりた みすずちゃん



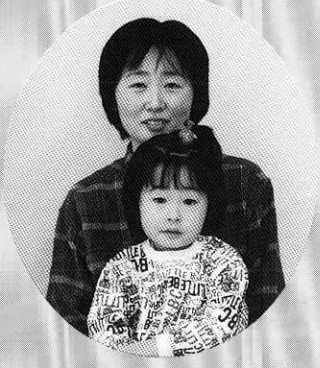
相善町
つや ふみやちゃん



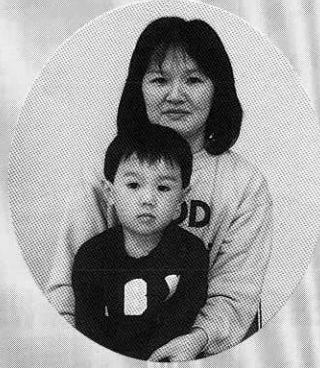
あけぼの町
ごとう のぞみちゃん



舟 場
さとう いずみちゃん



内幸町
なかむら さきえちゃん



宮前町
むらかみ ひさとちゃん

健康広場

福祉保健サービス課からのお知らせ

献血日程

12月2日(木) 成分

10:00~16:00 鷹巣町役場

12月8日(水) 全血

10:00~11:45 ケアタウン

12:00~13:00 グリーンメイト

14:00~15:00 社会保険事務所

15:10~16:00 信用組合

生命の貯蓄体操に挑戦

チャレンジ

今回は、畳一畳あれば誰でもいつでもできる生命の貯蓄体操の中から要の体操3つをご紹介します

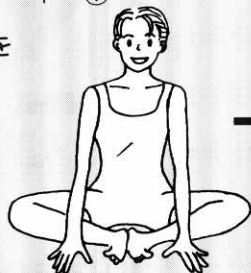
第一動

◆ストレスをとる

両膝を床に着けて状態を前屈する運動

骨盤を整え、脊柱を正し、背腰痛やだるさ、膝の老化防止、ギックリ腰の予防などに効果があります。

1-①



1-②



両膝を床につける。両足は股間から握りこぶし2個分くらいはなす。

「は」の口で息を吐きながら、ゆっくりまえに倒す

第二動

◆膝裏のコリをとって足取りを軽くする

2-①

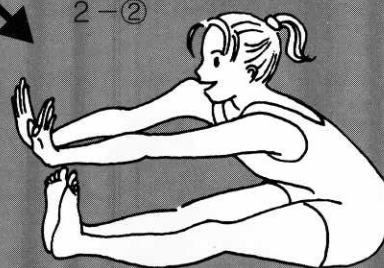


両足をそろえて前に出し上体を前屈する運動
腰痛、坐骨神経痛、足のだるさやむくみ・冷えなどに効果があります。

爪先を両足とも手前にそろえて足の裏筋をのばす。

※両手の親指をからみ合わせる。

2-②



息はきながら上体を前に倒す。

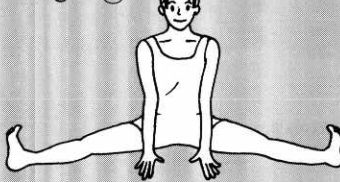
第三動

◆老化を防ぐ

両足を開いて上体を前屈する運動

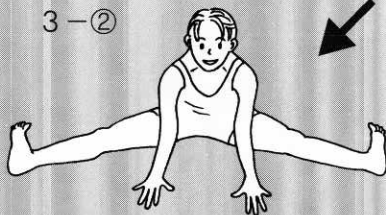
腰痛、足の冷え、便秘、生理不順、生理痛などに効果があります。

3-①



つま先は両足とも立てる。

3-②



息を吐きながら両手で前方にすべらす。

生命の貯蓄体操初心者教室

生命の貯蓄体操は、運動不足や肩こり、頭痛、腰痛のある方におすすめの体操です。

あなたも体を動かして健康づくりをしてみませんか。

- 会場 鷹巣町保健センター
- 時間 午前9:30~11:30

- 持参 バスタオル、トレパン、筆記用具、靴下
- 参加費 3,000円
- 日程 2月22日(火)まで12回行います
第1回 12月1日(水) 第2回 12月7日(火)
第3回 12月14日(火) 第4回 12月22日(水)

12月の健康ごよみ

◎お問い合わせ
鷹巣町保健センター ☎62-6666

※特に場所の指定のない日程はすべて保健センターで行います。
16日以降の日程で未掲載分は次号に掲載します。

平成11年度 生き生き健康教室

場所 鷹巣町保健センター
時間 午後1:00～3:00

第3回 12月8日(水)

●健康ミニ講座「減塩こうして実行する」

『これでわかる糖尿病』－生活習慣病の予防と対策－

遠藤クリニック 院長 遠藤勝實氏

第4回 12月16日(木)

●『だれでもできる有酸素運動』－酸素を取り込んで美しく、たくましく－

スポーツコンサルタント 柴田栄宜氏

健康相談

◎定例健康相談（保健センター）

日 程 8日(水)・22日(水)

時 間 午前10:00～12:00 午後1:00～3:00

内 容 健康相談、血圧測定、尿検査
健康教育「お酒と肝臓」

◎いきいき健康相談（鷹巣町訪問看護ステーション）

日 程 毎週火金 午前9:30～午後4:00
(祝日を除く)

内 容 健康相談・血圧測定など

夜間当番医(夜間診療)日程表

(午後6時30分～9時)

日	曜	医 療 機 関 名	電話番号
1	水	藤 原 医 院	62-2882
2	木	たむら内科クリニック	63-2700
3	金	奈 良 医 院	62-1146
4	土	佐藤外科消化器科医院	62-1420
5	日	佐々木産婦人科医院	63-0105
6	月	盛 岡 外 科 医 院	62-1101
7	火	北 秋 中 央 病 院	62-1455
8	水	戸 嶋 産 婦 人 科 医 院	62-1123
9	木	と し ま 医 院	62-1267
10	金	北 秋 中 央 病 院	62-1455
11	土	石川耳鼻咽喉科医院	62-1400
12	日	近 藤 医 院	62-1155
13	月	鷹 巣 病 院	62-1210
14	火	北 秋 中 央 病 院	62-1455
15	水	遠 藤 ク リ ニ ッ ク	63-0515
16	木	津 谷 内 科	62-2261

○応急の診察を要する患者。
○往診はしておりません。
○仕事や職場の都合で夜間診療を受ける場合は、診療に

※年齢・病気の病状にかかわらず当番医に電話等でご相談ください。

妊婦の方

◎母子健康手帳交付と第1回母親学級

日 程 6日(月)・20日(月)

時 間 受付 午後1:00～1:10

終了 午後3:00頃

持参 印鑑

◎母親学級Ⅱ

日 程 16日(木)

受付 3日前まで申し込みください

時 間 午後9:30～12:00

持参 母子健康手帳・テキスト

※動きやすい服装でおいでください

キッズパーク（子育てサークル）

日 程 6日(月)・20日(月)

時 間 午前10:00～11:30

内 容 親子遊び・話し合い・相談など

平成10年4月生まれのお子さんのいる方

◎1歳6か月児健康診査

日 程 14日(火)

時 間 受付 午後1:00～1:10

持参 母子健康手帳・アンケート票
バスタオル

フッ素イオン導入

日 程 14日(火)

時 間 午後1:30～3:00

対象 3歳児以上

持参 母子健康手帳・タオル

生命の貯蓄体操の日程

◎各会場の日程と時間

(午前9:30～11:30)

鷹巣町保健センター 6・13・20・27日

サテライトさかえ 7・14・21・27日

坊沢公民館 1・8・15・22日

綴子基幹センター 1・8・15・22日

七日市基幹センター 2・9・16日

葛黒林業センター 2・9・16日

青葉荘 3・10・17・24日

(午後7:00～9:00)

栄生活改善センター 6・13・20・27日

地域福祉センター 1・8・15・22日

沢口林業センター 2・9・16日

魔法の容器 (生ごみ処理容器)

この容器はバイオ（微生物）を空気に触れさせることで有効に使い、最大限に活動させて生ごみを分解し、減量させるものです。

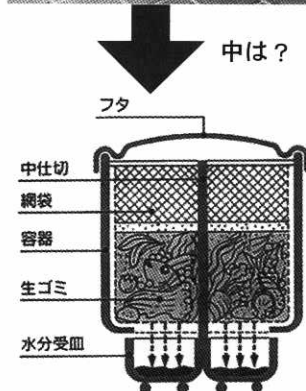
- ・生ごみ分解率は90% ・減量が速い(20日で1/3に)
- ・臭いはほとんど無し ・ウジ虫ゼロ
- ・バイオは1か月625円程度の経済性

近年の生活水準の向上にともない、排出されるごみの種類や量は年々増加する傾向にあります。

また、家庭から出る燃やせるごみの多くは、台所の生ごみで占められています。

町では、家庭から出る生ごみを処理できる「魔法の容器（コンポスト）」をあっせんします。

魔法の容器は、バイオ（微生物）を使って、清潔で、しかも経済的に生ごみを肥料にリサイクルします。



外寸:35cm(ヨコ)×46cm(タテ)×65cm(高さ) 65ℓ入
中のしくみはこうなっています



ごみの減量で

あっせん容器

(寸法)

(一般小売価格) (町補助額) (個人負担額)

13,500円

○魔法の容器（屋内型）

タテ 35cm ヨコ 46cm 高さ 65cm

↓

10,500円

6,000円

4,500円

(業者割引価格)

※消費税込

あっせん個数

○魔法の容器（屋内型） 28基（先着順）1世帯につき1基

※各農協支所割当5個程度となります。

申込先

J A 鷹巣町各支所 購買課へ
(必ず印鑑を持参ください)

支払方法

現金支払もしくは農協口座振替

申込期間

12月6日(月)～15日(水) 土日を除きます

引渡し方法

申し込みから1ヵ月程度で各家庭に配送します。

※お問い合わせは役場住民サービス課環境・リサイクル係 ☎62-1111 内線126・127へ

平成11年

12月11日(土)～12月20日(月)

年末の交通安全県民総ぐるみ運動

「ひろげよう マナーとゆとりで 無事故の輪」

12月は飲酒運転追放月間

「みんなでなくそう 飲酒運転」

運転しながらの

は



ダメッ!ダメ!



中央公民館

☎62-1130

- 12・4(土) ふるさとの歴史教室 13:30~15:00
講師 寺田服装専門学校長 寺田ヤシ氏
「女の歴史」～中世後期の女性たち～
- 12・7(火) 第51回人権相談 10:30~15:00
- 12・12(日) 第17回公民館まつりと生涯学習交流会
9:30~15:00
- 11・18(土)～20(月)
第31回鷹巣絵画クラブ展 9:00~18:00
(20日は15:00まで)
- 11・21(火) 手打ちそば講習会 9:30~



ファルコン

☎62-3311

- 12・4(土) 北秋中央病院創立70周年記念講演会
(無料) 14:00~15:30
- 12・12(日) 鷹巣ばやし普及会15周年和太鼓演奏会
ザ・太鼓'99 13:00~15:10
前売 1,000円 当日 1,200円
- 12・18(土) おはなしでこいスペシャル
14:00~15:00
- 12・18(土) ルンビニ幼稚園ピアノ発表会
(無料) 13:00~17:00
- 12・19(日) 堀部・畠山ピアノ教室合同発表会
(無料) 13:00~17:00



スポーツ

☎62-3800

- 12・5(日) 町民バドミントン大会 鷹巣体育館
- 12・24(金) 町営薬師山スキー場開き
薬師山スキー場

こども110番の家 ことができました

鷹巣地区少年保護育成委員会(藤原興道会長)では、事故や事件などからこどもを一時的に守ってくれたり、警察に通報してくれる場所として、「こども110番の家」を町内に87カ所設置しました。

「子ども110番の家」には右のようなオレンジ色のステッカーが貼ってありますので、変なおじさんに声をかけられたり、痴漢にあったらすぐに駆け込みましょう。



12/18(土)

スペシャル

おはなしでこい

時間 14:00~15:00

場所 ファルコン会議室

内容 人形劇、おおがた絵本、手遊び、
おおがた紙芝居など

とっても楽しいよ!



12月の町立図書館

1、8、15、19、22、23、28、

29、30、31日 は休館日です

開館時間 月・火・木・金・土・日

(休館日を除く)

9:00~17:00

※ 12/28~1/5の間、休館となります。

このため、12/18~12/27までに貸し出しする本の返却日は明年の1/6までとなります。

第51回人権週間 平成11.12.4~10

人権
困りごと

相談所開設

- 日時 平成11年12月7日(火) 10:30~15:00
- 場所 鷹巣町中央公民館
- 担当者 人権擁護委員、法務局職員

困りごとやご心配ごとなど、お気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は厳守。

ひまわりの家からのお知らせ

- 休館日 6、13、20、24、27日
年末年始休館日 12月29日~1月3日
- ふれあいの日 第2、第4土曜日
小学生は無料
- 健康相談 毎週水曜日 午後2時よりボランティアルームで行っています
- 館内展示 11日まで 安東年賀状展
デュアスロン写真展
12日より きんもくせい(パッチワーク)

お知らせ

町職員採用 2 次試験合格者

11月8日・9日に行われた町職員採用 2 次試験で、次の方が合格しましたのでお知らせします。

- 合格者（初級・上級）
受験番号 A1004

おねがい

NHK 海外たすけあいへのご協力を

海外の恵まれない人々に援助の手を差しのべる「NHK 海外たすけあい」（主催日本赤十字社、日本放送協会、NHK 厚生文化事業団）が、今年も12月1日から25日までの間実施されます。

募金は主に自然災害や戦争・紛争等の犠牲者に対する国際救援事業及び発展途国を対象とした開発協力事業の充実・発展に役立てることにしています。

義援金の受付窓口は、郵便局、秋田銀行、北都銀行、農協、漁協、NHK 秋田放送局、日本赤十字社秋田県支部、秋田赤十字病院、秋田県赤十字血液センター、アトリオン献血ルームなどです。

ぜんい

ありがとうございました

香典返し

- 池端 アイさん（大町）から亡夫 勇吉さん
- 成田 フミさん（南鷹巣）から亡夫 定雄さん
- 近藤 喜代松さん（新田中）から亡義姉 今ハル工さん
- 本城 昇さん（秋田市）から亡弟 章由さん
- 河田 和一郎さん（元町）から亡妻 タミさん
- 成田 成男さん（坊沢上町）から亡母 タミさん
- 中嶋 信義さん（小ケ田）から亡父 五郎さん

一般寄付

- 鷹巣町婦人団体連絡協議会から第20回婦人芸能祭収益金として3万円

お知らせ

ふるさと便を贈りませんか

今年も次のとおり発送します。どうぞご利用下さい。

【贈答用セット】

◆きりたんぼセット（比内鶏肉、きりたんぼ、スープ、舞茸、ネギ、セリ、ゴボウ等5人分）毎週金曜日、好評発送中 5千円

◆お正月セット（供え餅、松、ゆずり葉、しめ縄、切り餅、きな粉、長いも等）12月28日発送 6千円

※金額はいずれも送料込み

※品目は多少変更になることがあります

●注文締め切り日 12月21日（火）

◎ご注文とお問い合わせ

鷹巣町ふるさと会事務局

〒018-3360 鷹巣町花園町19番1号 鷹巣町役場

農林課農政係内 ☎0186-62-1111 内線253,254

FAX0186-62-0887

お知らせ

国の教育ローン

●融資対象者 高校、高専、短大、大学、大学院、専修学校、各種学校などに入学又は在学されている方の保護者

●使いみち 受験にかかった費用および入学時に必要な学校納付金等の費用、在学中に必要な授業料等の学校納付金、居住費、交通費、国民年金保険料

●融資金額 学生、生徒1人につき200万円以内

●利率 2.2%（平成11年11月15日現在）

●返済期限 10年以内

●据置期間 在学期間以内（返済期間に含む）

◎お問い合わせ

国民生活金融公庫大館支店

〒017-8567 大館市御成町2-3-38

☎0186-42-3407 FAX0186-49-2925

税の納期限

固定資産税 4期
12月27日まで

人口と世帯数

総人口	22,656人（12人減）
男	10,827人（5人増）
女	11,829人（7人減）
出生	14人 転入 38人
死亡	22人 転出 42人
世帯数	7,670世帯（1世帯減）

10月31日現在

住民基本台帳による

慶弔だより

10月1日～15日まで届出分・敬称略



お誕生おめでとう
ございます

- 金 貴 大 (洋一能子) 長男 舟見町
千葉 壮 大 (克巳雅子) 二男 東横町
佐々木 優 奈 (明德美保子) 二女 新屋敷町
山 口 晶 (武造幸子) 長男 舟 場
吉 田 美 思 (信仁真喜子) 長女 幸 町
木 下 楓 (隆佳) 二女 舟見町



お二人の前途を
祝福します

- (成 田 智 彦 鹿 角 市
(近 江 実 誉 子 舟 場
(須 藤 竜 馬 元 町
(三 沢 亜 希 子 材 木 町
(伊 藤 衛 内 幸 町
(成 澤 しのぶ 内 幸 町
(菅 原 正 幸 あけぼの町
(工 藤 純 子 大 館 市

おくやみ申し上げます

- 羽 澤 喜 市 (59歳) 大 堤
宮 口 フ サ 子 (83歳) 舟 場
佐 藤 秀 男 (74歳) 小 森
淡 路 佶 (58歳) あけぼの町
中 島 松 治 (80歳) 米 代 町
島 山 清 (59歳) あけぼの町
島 山 正 一 (71歳) 藤 株
幸 坂 キ 工 (75歳) 掛 泥 向
田 中 善 一 (77歳) 花 園 町
高 橋 佐 一 郎 (75歳) 昭 和
成 田 万 千 (93歳) 伊 勢 町
高 橋 ナ ミ (70歳) 綴子上町
九 嶋 徳 治 (77歳) 舟 場
佐 藤 勝 蔵 (83歳) 街 道 町
三 沢 琴 (83歳) 大 堤



のことは



11月3日、第4回鷹巣町縄文シンポジウムと現地報告会が行われ、伊勢堂岱遺跡のこれからの利活用などについて、その可能性を探りました。

午前中に行われた現地報告会は、考古学ファンや一般町民など約80人が参加して行われ、本年度の調査結果を中心に教育委員会職員から詳しく説明を受けました。

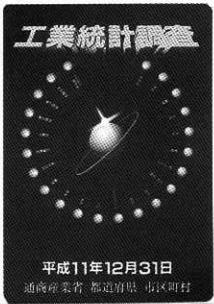
現地報告会では、縄文時代に掘られたと見られる大規模土木工事の溝などの新しい発見が報告されました。

また、「遺跡に学ぶ・遊ぶ・活かす」をテーマに行われたシンポジウムでは、文化庁記念物課主任文化財調査官の岡村通雄氏による基調講演やパネルディスカッションが行われました。

製造事業所の皆さまへ

12月31日現在で、次の調査が同時に行われます。

平成11年工業統計調査
平成11年石油等消費構造統計調査



年末から年始にかけて調査員がお伺いします。

なお、調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので正確な記入にご協力ください。

◎お問い合わせ
鷹巣町役場 まちづくり政策課 ☎62-1111内線242

平成12年度

集 募 児 園

保育園

◆対象となるお子さんは・・・

おおむね生後6カ月から5歳までで、両親が共働きなどの事情で家庭で保育できないお子さんです。

◆申込受付期間

12月1日(水)～12月20日(月)

◆**申込方法** 新しく入園希望・いま入園している保育園と違う保育園に入園希望する場合のみ**申込書**が必要となります。いま入園している保育園に続けて希望する場合は、申込みはいりません。

※**保育園入園申込書**は福祉保健サービス課、各保育園にあります。

◆**申込先** 福祉保健サービス課少子・児童福祉係または各保育園に提出してください。

◆**入園について** 2月下旬までに保護者にお知らせします。

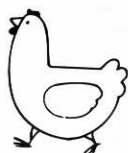
◎お問い合わせ

福祉保健サービス課少子・児童福祉係
☎62-1111 内線138・139

	保育園名	住 所	電話番号	鷹ノ巣駅から
公 立	中央 保育園	大町2-90	62-2630	車で約5分
	東 保 育 園	栄字太田43-2	62-2254	車で約8分
	竜 森 保 育 園	七日市字漆原岱37-4	66-2531	車で約30分
私 立	鷹 巣 保 育 園	東横町10-34	62-1249	車で約5分
	南鷹巣保育園	脇神字高村岱140	62-1140	車で約8分
	七日市保育園	七日市字石倉岱18	66-2054	車で約20分
	綴 子 保 育 園	綴子字東館26	62-0786	車で約10分



幼稚園



◆募集人員及び募集地域

4歳児(平成7年4月2日から平成8年4月1日までの出生児)

北幼稚園(綴子地区) 35人

西幼稚園(七座・坊沢地区) 35人

◆申込受付期間

12月1日(水)～12月20日(月)

◆**申込方法・申込先** 入園希望の方は、所定の書類(各幼稚園および教育委員会にあります)に記入のうえ、各幼稚園に提出してください。

◆**選考方法** (イ)書類選考(ロ)面接選考(ハ)身体検査などの方法により平成12年2月下旬までに入園決定を保護者に通知します。

◎お問い合わせ

鷹巣町立北幼稚園☎63-0878

鷹巣町立西幼稚園☎62-2613

鷹巣町教育委員会総務学校教育課
☎62-1111 内線427

